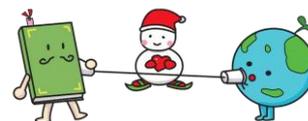


①学習課題（小学校6年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「時計の時間と心の時間」（教科書48～53ページ）の続きに取り組めます。

- (1) **3～6段落それぞれ**について、次の方法を使って詳しく読みます。
- ・自分が経験したことを思い出しながらかくむ。
 - ・自分でもできそうな実験を実際に試してみる。
 - ・それぞれの段落で説明されている「心の時間」への納得度を3段階で考えて、段落ごとに教科書へ☆印をつける。

よく分かる→☆☆☆ / まあ分かる→☆☆ / よく分からない→☆

- (2) 筆者は、次のように事例のあげ方を工夫して説明しています。筆者はなぜこのような工夫をしたのか、1段落と8段落で書かれた主張の伝わり方と関係させながら考えて、ノートや取組シートに書きましょう。
※自分が「いいな」と思う工夫を1つ選んで考えます。

- (A) 事例の数（1つではなく、4つの事例をあげている）
(B) 事例の内容（経験したこと、実験したこと両方を入れる）
(C) 事例の順番（経験→実験①→実験②→簡単な実験 の順）

【(A)を選んだ例】

筆者は、時間と向き合うちえを大切にすることを伝えたいのだと思います。事例が4つあると、心の時間の進み方が人や環境によって変わることがとてもよく分かるので、筆者の主張に納得できると思います。

- (3) 筆者の主張について思ったことを、次の2つのポイントを大切にしながらノートや取組シートに書きます。
- ・筆者の主張のどの部分に、「共感した」、「納得した」、「疑問を感じた」のか、立場をはっきりさせる。
 - ・時間に関する自分の経験や知っていることと重ね合わせて考える。
※55ページ下段の〈発表の例〉を参考にして、書きましょう。

◆「話し言葉と書き言葉」で学習する予定の新出漢字（「卵」～「誤」）を練習します。（読み方や書き順などは、299ページに載っています。）

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・(3)では、自分の経験と重ね合わせて考える際に、テレビまたはインターネットなどで知った知識や(1)で実際に実験を試してみたことを基に考えてみるよう、声を掛けてあげてください。

【社会】

＜学習内容＞「日本の歴史」教科書「歴史編」

◆「歴史学習の基本をおさえよう」（教科書2～7ページ）をもとに、歴史学習の見通しを立てよう。

- (1) 時代を表す方法が3つ「世紀・西暦・時代（元号）」あります。自分が生まれた年を3つの表し方で書いてみましょう。

【世紀】〇〇世紀 【西暦】〇〇〇〇年 【元号】〇〇年

- (2) 歴史を学ぶときに「いつ・だれが・どのようなことを・何のために」したのかを調べたり考えたりすることはとても大切です。

教科書7ページの資料^{とうだいじ}東大寺の大仏づくり（752年）は

「いつ・だれが・（東大寺の大仏を）・何のために」つくったのでしょうか。うでだめしに、教科書で調べてみましょう。

◆「縄文のむらから古墳のくにへ」（教科書8～9ページ）をもとに、縄文時代のくらしについて、それぞれ調べ、取組シートやノートにまとめよう。

- (1) 縄文時代のくらしについて「住居・道具・食べ物」の3つの視点でまとめましょう。

- ・【住居】……何という家で、何を使ってつくっていましたか。
- ・【道具】……何という道具をどのような材料でつくっていましたか。
- ・【食べ物】…どのようなものをどのように食べていましたか。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・歴史の学習は知識を暗記することがすべてではありません。学習で得た知識を活用し、それをもとに考えることが大切です。
- ・教科書には、グラフや写真、年表、地図などの資料がたくさん載っています。知識とそれらの資料から分かる事実を結び付けて「いつ・だれが・どのようなことを・何のために」したのか調べて考えるようにすると、歴史への興味関心を広げることにつながります。

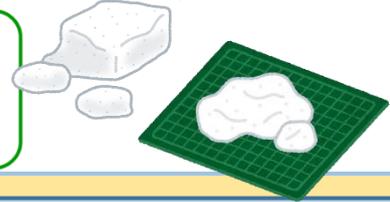
※5/11～15、5/18～22、5/25～29の学習課題の解説動画をそれぞれの週の学習課題ページに公開中ですので、ご覧ください。

【算数】「※」は、学習する時のアドバイスです。

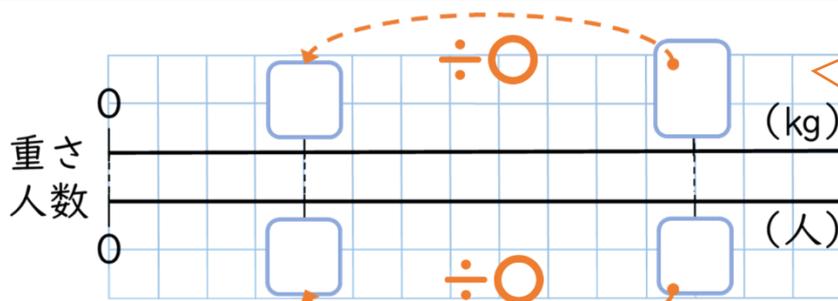
〈学習内容〉 ◆分数を整数でわる計算（教科書 30～31 ページ）



$\frac{4}{5}$ kg のねん土を 3 人で等分します。
1 人分は何 kg になるでしょうか。



上の問題文を読み、問題文に書いてあることを数直線に表し、式を立てましょう。



※どこが求めるところになるかな？
※矢印のところを考えると式が見えてくるよ。

学びの手引き p.255 数直線のかき方

式

前の学習の式とはどこがちがうかな？自分の考えを書いてみよう。

前の式は $\frac{4}{5} \div 2$

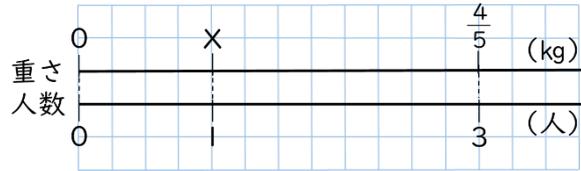
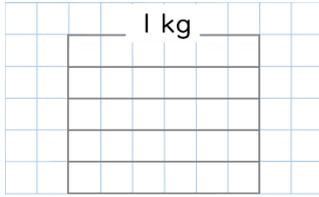
※前は、分子を整数でわったけれど…



あれっ、分子が整数でわりきれないぞ…

〈課題〉分子をわって整数にならないときはどう考えればいいのかな。

$\frac{4}{5} \div 3$ の計算のしかたを考え、説明しましょう。



※はるさんやゆきさん、かえでさんの考えを使って説明してもいいね。

はるさん

3人分の重さ $\frac{4}{5}$ kg

$\frac{4}{5} \div 3$

1人分の重さ $\frac{4}{15}$ kg

1人分の重さは $\frac{1}{15}$ kg が 個分

ゆきさん

重さ $\frac{4}{5}$ (kg)

人数 (人)

重さ $\frac{4}{15}$ (kg)

人数 (人)

かえでさん

$$\frac{4}{5} = \frac{4 \times 3}{5 \times 3}$$

$$\frac{4}{5} \div 3 = \frac{4 \times 3}{5 \times 3} \div 3$$

$$= \frac{4 \times 3 \div 3}{5 \times 3}$$

$$= \frac{4}{5 \times 3}$$

$$= \boxed{}$$

自分の考えと3人の考えとの共通点を見つけて書こう。

どの考えにも $\frac{4}{5 \times 3}$ があるな!



前の時間の $\frac{4}{5} \div 2$ も同じ計算のしかたでできるかどうか試してみよう。

※分母にわる数をかけて
計算しているね…



◆ 分数÷整数の計算のしかた

分数を整数でわる計算では、分子はそのままにして、分母に整数をかけます。

$$\frac{b}{a} \div c = \frac{b}{a \times c}$$

計算のしかたをたしかめてみよう。

□ $\frac{6}{7} \div 4$

学習を振り返ろう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆ 分数と整数のかけ算, わり算（教科書 P30～31）

- ・ で自分の考えを書くことはとても難しいことだと思います。途中までの計算や「わからない」などの言葉などをきっかけにして「ここがこうなればいいのに…」と自分の思いを明らかにすることを大切にされるとよいと思います。
- ・ 共通点を見つける際に、「どれも分母が15になっている。」「図でいうと、15っていうのは…」などと様々な表現を関係付けて考えることができるとすばらしいです。

【理科】

<学習内容>

◆「大地のつくり」（教科書 102～106 ページ）を読んで、大地のつくりについて考えます。

①「レッツスタート！」（教科書 102～103 ページ）の写真を見て、大地の^{だいち}下がどのようなになっているか考えます。

写真を見て、気付いたことを取組シートやノートに書きましょう。

※私たちのあしもとの大地は、どのような物でできているのかな。

②教科書 104～105 ページを読んで、^{もよう}がけがしま模様に見える理由を調べます。

○観察 1 を読んで、^{もよう}がけのようすを調べるときに気を付けることを学びましょう。

○教科書 105 ページの写真を見て、それぞれのしま模様のつぶの色や形、大きさを比べましょう。

③観察したことをもとに、^{もよう}がけがしま模様に見える理由を考えて、取組シートやノートにまとめましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「^{だんめん}大地の断面に見られるしま模様は？」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005301434_00000&p=box



<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

・この学習は、地層の観察から、土地のつくりやでき方について考えることを大切にしています。

・身近に地層が観察できる場所がある場合は、その場所を話題に出すとイメージしやすいです。

【外国語】

<学習内容> Unit 2「How is your school life?」

◆教科書 17 ページ

・今週も★Aと★Bのどちらかを選択して取り組みましょう。

★A：「音声・動画」を使いながら取り組む課題です。

(1)教科書 17 ページの Let's Try③は「自分の宝物」がテーマです。

- ① 別冊 Picture Dictionary の 26～27 ページの QR コードを読み取り、音声を聞きながら、「日常生活」の言葉を言ってみましょう。
- ② 教科書 17 ページ右下の QR コードを読み取り、Let's Try ③のふきだし の英語を見ながら、自分の宝物について、たずね合う表現を聞きましょう。

(2)右のQRコードを読み取って、取り組みましょう。

①先生たちの会話を聞いて考えてみましょう。

②先生があなたに話しかけます。答えてみましょう。

※右のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

<https://youtu.be/4d03ygQuhXY>

(2)の動画



★B：「音声・動画」を見ないで取り組める課題です。

(1)教科書 17 ページの Let's Read and Write④に取り組みましょう。

- ① “My treasure is this soccer ball.”を声に出してみましょう。
- ② 教科書 86 ページの書き方を見ながら、「自分の宝物」を「わたしのせりふ」にかえて、「取組シート（外国語）」やお家のノートに書き写してみましょう。

(2)教科書 90 ページの Sounds and Letters に取り組みましょう。

・大文字 N と小文字 n を取組シートに書き写してみましょう。

<保護者による関わり方のポイント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html

<配信内容>

この Unit では「日常生活」を学習しましょう。

そのほか、「教科」「状態」「職業」「月」「序数（日付）」「名前の書き方」

「アルファベットの大文字・小文字」「食べ物」「スポーツ」「国」「色」などもあります。



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう。

＜勉強すること＞

◆歌詞の表す情景を思い浮かべながら、曲想にふさわしい歌声で『おぼろ月夜』を歌いましょう（教科書12～13ページ）。

(1) 13ページの歌詞を読んで、様子を思いうかべましょう。^{むずか}難しい歌詞の意味も確認しましょう。

(2) 12ページの楽譜^{がくふ}を見ながら、『おぼろ月夜』をきいたり、口ずさんだりしてみよう。



(3) 12ページの楽譜や13ページの歌詞や写真をながめながら、『おぼろ月夜』を何度も聴いたり、口ずさんだりして、この曲がどんな感じの曲かを言葉や文章で表してみましょう。

※例：静かでやわらかい感じ、にぎやかで楽しい感じ、
はなやかで明るい感じ、元気で力強い感じ など

(4) いろいろな歌声で歌ってみて、この曲にぴったり合う歌声を考えましょう。

※例：静かでやわらかい歌声、やさしくきれいな歌声
はなやかで明るい歌声、元気で力強い歌声 など

※強弱の変化に気を付けて歌ってみるといいですね。

記号	名前	意味
<i>p</i>	ピアノ	弱く
<i>mf</i>	メゾ フォルテ	少し弱く
<	クレシェンド	だんだん強く
>	デクレシェンド	だんだん弱く

(5) この曲をつくった^{おかのていいち たかのたつゆき}岡野貞一と高野辰之について、80ページで確認しよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞

・音源のQRコードは＜学習課題6月1日～5日＞のページにも掲載しています。曲名を選択して、聞いてください。

https://cms.exn.city.sapporo.jp/cms8341/kyoiku/shido/syougakkou_6_1_5.html

・『おぼろ月夜』の歌詞には難しい言葉がたくさん出てきます。お子さんと読んで、歌詞が表す情景を一緒に思い浮かべてみてください。

・いろいろな歌声を試す時は、少し大げさに表現し、お子さんと一緒に楽しみながら、『おぼろ月夜』にぴったりな歌声を探してみてください。

【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。道具をつかうときは、かたいものやわれるものは使わず、安全に行いましょう。

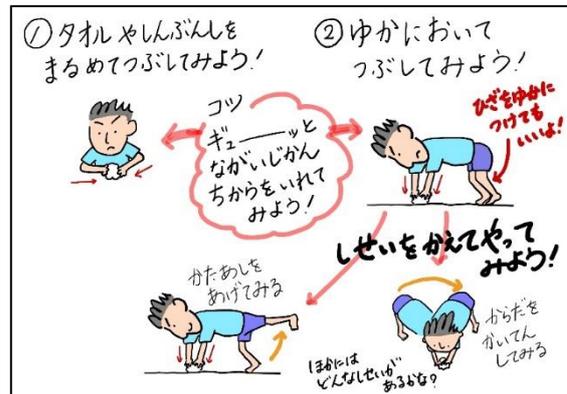
<学習内容>

◆「力をいれる運動」に取り組みましょう。

(1) ①「タオルや新聞紙をまるめてつぶす運動」と、②「ゆかにおいてつぶす運動」にチャレンジしてみよう。

(2) 姿勢を変えてチャレンジしてみよう。

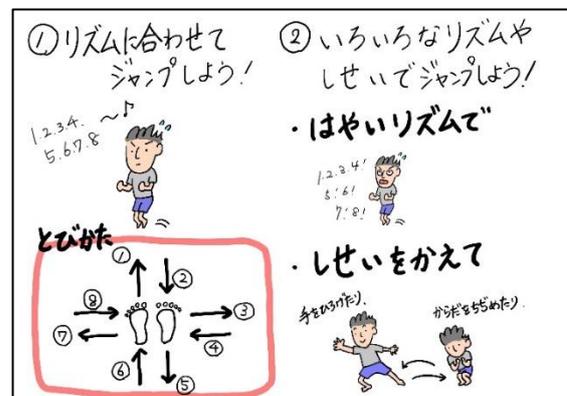
(3) 他の姿勢も考えて、チャレンジしてみよう。



◆「リズムに合わせる運動」に取り組みましょう。

(1) ①「リズムに合わせるジャンプ」にチャレンジしてみよう。

(2) ②「いろいろなリズムや姿勢でジャンプ」にチャレンジしてみよう。



<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・体づくり運動は、運動の楽しさを味わいながら、体の基本的な動きを身に付けていくことを目指しています。また、自分に合った運動の行い方を工夫できるようにすることも大切にしています。
- ・失敗しても何度もチャレンジしたり、時間や距離を変えるなどの仕方をしたりする姿を、ぜひほめていただきたいと思います。

◆「力をいれる運動」

① タオルやしんぶんを
まるめてつぶしてみよう!

② ゆかにおいて
つぶしてみよう!

コツ
ギュ——ッと
ながいじかん
ちからをいれて
みよう!

ひざをゆかに
つけても
いいよ!

かたあしを
あげてみる

しせいをかえてやっ
てみよう!

からだを
かいてん
してみる

ほかに
どんなしせい
あるかな?

◆「リズムに合わせる運動」

① リズムに合わせて
ジャンプしよう!

② いろいろなリズムや
しせいでジャンプしよう!

・はやいリズムで

・しせいをかえて

とびがた

1.2.3.4.
5.6.7.8

1.2.3.4!
5!6!
7!8!

手をひろげた!

からだをちぢめた!